

---

# 魔法少女シードリング

是空

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

魔法少女シードリング

### 【Nコード】

N5005J

### 【作者名】

是空

### 【あらすじ】

ちよっぴり変わった姉妹（主に姉）。水道<sup>スキルギ</sup>ゆづると早苗を中心に巻き起こるハートフル&バイオレンス魔法少女モノ。その物語が始まるのはまあ、いつも通りの朝からなワケで……。

## 第01話【水道（スキルギ）姉妹の朝の風景Ⅱいつもの事】

「ボクおもうんだよ。お姉ちゃんは全身全霊粉骨碎身一意専心東方不敗の心持で妹を愛すべきだって」

バスをまっついていると、唐突に、そして突然にお姉ちゃんが口を開いた。

「先に生まれたお姉ちゃんが妹を愛するのはあたりまえっ！当然の義務と権利だね？ ウン、愛<sup>め</sup>でる。愛<sup>あい</sup>する。お姉ちゃんは小苗ちゃんのことを愛してる。愛し続けるっ！ 現在進行形で永続的にラブラブでストロベリーいモードだね」

しかも凄い早口。ちなみに冒頭からココまで10秒も経っていません。

「でね、ボクはきたる2月14日にはチョコレート<sup>を愛すべき小苗ちゃんにあげちゃうの。</sup>あ、でも3月14日のホワイトデーは気にしなくてもいいよ、ボク甘いのが苦手だし。ああ、けど小苗ちゃんが作ってくれたケーキは好き。むしろ大好き。うん、ケーキはいいね。お姉ちゃんはイチゴのショートケーキが好き。牛肉くらい好きかな？ でも牛肉は鶏肉にはかなわないね。うん、そうだチキンライス。今夜はチキンライスでオムライスが食べたいよお姉ちゃんはっ！……」

冒頭からココまで25秒ジャスッ！！

すごい早口でそんなことを言いながらバスの停留所でクルクルとつま先で回る姉、ゆづるに小苗はどう反応していいのか、迷う。

「あ、そうそう。あとサン・ジヨルデイの日は換算に入らないからね」

『サン・ジヨルデイの日』は4月23日に情熱のバラの花とともに、本を贈ったり贈られたりする日だ。

ちなみに、激烈マイナーイベント。だから広めてください。

「はあうう……小苗ちゃんって早起きも出来るし料理も得意だし、ボクがお姉ちゃんじゃなかったら結婚を申し込みたいよ」

姉妹……以前に、日本国憲法では女同士じゃ結婚は無理ッス。

毎朝のように交わされる。

否、一方通行で制限速度を42キロオーバーな会話に、妹ちゃんである小苗は心中で小さくため息をつく。

ついた瞬間お姉ちゃんに抱きしめられた。

「もう、なんつーか、なんつーか小苗ちゃん……萌へ〜っ!!」

「も、もえ?」

それ、何語ですか? 英語? ドイツ語? フランス語?

純粹無垢で社会の汚れを知らない10歳のお子ちゃまには理解と解析が不能です。

ちなみに、当のお姉ちゃんも意味は分かっています。あしからず。

でも、人間は萌えたときに叫ぶんです。さあ、一緒に。

「小苗ちゃん、萌へ~~~~~っ!!!!」

だけど、路上で叫ぶと犯罪です。ウソだけど。

「くうん……おねえちゃん……」

「ほ〜ら。スリスリもしちゃうっ〜っ」

ムギユ〜ツと抱きしめられたうえに、頬ずりまでされる。

「スリスリ〜。……もういっちょスリスリ〜」

「ほ、ほにゃ〜〜」

お姉ちゃんのホッペはスベスベで、プニプニで、そのうえポカポカしてて、小苗は嫌いじゃない。

ずっとしてもらっていても悪い気はしない。

ここがバスの停留所じゃなければだけど…。

「はう〜。いいなあ。小苗ちゃんのホッペプニプニしてて、ホホツリのしがいいっぱいだよお。ビバ、スキンシップ〜〜〜」

「お、お姉ちゃん、くすぐりたいよお〜」

多分飽きるまで止まらないんだろうけど、とりあえず抗議の声を上げながら小苗はホホズリを続ける姉を試してみる。

本日も水道小苗のお姉ちゃんゆづるさんは、綺麗だ。

肉親であることを省いても、ゆづるは美人だと思っている。

純血日本人の母親とゲルマンな父親とのハーフであるお2人なのだが、黒髪ショートカットにクリクリとした栗色の瞳をした妹さん、小苗。

対して、お姉さんのゆづるの髪は、透き通るようなシルバードロンドのポニーテールにエメラルドグリーン of 瞳。

その上、可愛い容姿とは絶妙な間合いでズレたボーイッシュな『ボク』口調。

好みだ。ハートに胸キュンだ。悔しいけど僕はアナタに夢中ですよ。

美人。中学2年という所を考慮すれば美少女。美少女さまの決定版。ついでだ初回限定版で多分フィギアがつきます。

中等部でも結構モテている。と小苗は小等部でうわさを聞く。

拳句、小苗を経由してラブレターを届けようとする不貞な輩までいる。

もつワラワラと。ニョキニョキ生えてくる雨後のタケノコロケツ

トみたいに。

まあ、そんな回りくどいことをしなければいけないほど、ゆづるが難攻不落な名古屋城だったりする。

その実、異性や同性にほとんど興味のないシスコン（重度）なお姉さまなのですが…。

けど、小苗ちゃんはいつも思っていることがある。

「（小苗なんかより、お姉ちゃんのほうがずっとず〜っと綺麗で可愛いのに……）」

ほんと、そう思う。

「うう〜ん。小苗ちゃんのホッペ、スبسベ……スبسベマンジユウガニ〜 もう、食べちゃいたいくらいっ！〜」

姉上、その生物には毒があります。食べるな危険、要注意。

第01話【水道（スキルギ）姉妹の朝の風景〓いつもの事】（後書き）

ノンビリまったり、けどたまにシャッキリ、そんな話を書いていければ、です。まだ不慣れではございますがよろしくお願いいたします。かしこみかしこみ。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5005j/>

---

魔法少女シードリング

2010年10月10日06時01分発行